

- [M5A1 Stuart](#)
- [M3 Lee](#)
- [M24 Chaffee](#)
- [M4A1 Sherman](#)
- [M4A2 Sherman](#)
- [M4A3 E2 Jumbo](#)
- [Sherman\(76\)W](#)
- [M26 Pershing](#)
- [T29](#)

M5A1 Stuart

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	14	18	12	35	4(6)	37mm M6	.30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	29	25	25	29
砲塔	38	32	25	38
主砲 : 37mm M6				
距離	10	30	70	110
貫通力 (mm)	68	64	45	31
装填時間 (秒)	3			

【解説】

どちらかというど軽戦車の部類に入る。
序盤から出せるものの3号やT34に劣る。
歩兵支援に徹するべき。

M3 Lee

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	18	22	12	26	4(8)	75mm M3	37mm M6 .30cal M1919 × 3

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	51	38	38	51
砲塔	76	51	51	32
主砲 : 75mm M3				
距離	10	30	70	130
貫通力 (mm)	84	77	54	23
装填時間 (秒)	6			

【解説】

多砲塔戦車。ただ37mm砲ははっきり言って撃ちづらい。
装甲もそこまで高くはなく、同時期の4号戦車やT34などにミンチにされる。
使いどころのないかわいそうな戦車。

M24 Chaffee

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	18	22	12	38	4(6)	75mm M6	.30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	25	25	19	13
砲塔	38	25	25	25
主砲 : 75mm M6				
距離	10	30	70	130
貫通力 (mm)	95	86	59	29
装填時間 (秒)	6			

【解説】

スチュアートの上位互換といったところか。
砲が75mmに強化されている。が、防御力はいかんせん低い。
その75mm砲も同時期の4号を倒すには力不足であり使いどころがない戦車。

M4A1 Sherman

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	20	24	12	33	5(9)	75mm M3	.50cal M2HB .30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	51	38	38	22
砲塔	76	51	51	25
主砲 : 75mm M3				
距離	10	30	70	130
貫通力 (mm)	84	77	54	23
装填時間 (秒)	6			

【解説】

有名な中戦車。
序、中盤では敵車両と一対一で相対する状況が多く、相手がドイツ・ソ連の場合は基本的に不利。
素直に防御力の高いジャンボが出せるまで待った方が良い。
ただし、コストが比較的安めに設定されているので、リスクーではあるが
複数台用意し、史実さながらの物量チートで敵の高コスト車両に突撃、包囲撃破する戦法がある。

その際はチームメイトがそれぞれ車両を担当するとうまくいきやすい。
 こちらもかなりの損害がでるだろうがKTでも狩れば安いものである。

M4A2 Sherman

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	30	29	12	33	5(9)	75mm M3	.50cal M2HB .30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	64	38	38	22
砲塔	76	51	51	25
主砲 : 75mm M3				
距離	10	30	70	130
貫通力 (mm)	95	90	74	41
装填時間 (秒)	6			

【解説】

上記とほぼ同じ。
 正面装甲、及び砲が若干強化された。
 コストと性能が微妙につりあってない気がする。

M4A3 E2 Jumbo

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	48	38	12	27	5(9)	75mm M3	.50cal M2HB .30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	102	76	38	22
砲塔	152	152	152	25
主砲 : 75mm M3				
距離	10	30	70	130
貫通力 (mm)	95	90	74	41
装填時間 (秒)	6			

【解説】

アメリカの強みの一つ。
 ノーマルシャーマンと外見は類似しているが、装甲は非常に硬い。
 パンターやタイガーの砲撃も中距離なら余裕で耐える。
 被害担当役に最適な仕えるシャーマン。

Sherman(76)W

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	42	35	12	32	5(9)	76mm M1A2	.50cal M2HB .30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	64	38	38	22
砲塔	76	51	51	25
主砲 : 76mm M1A2				
距離	10	30	70	150
貫通力 (mm)	130	126	109	49
装填時間 (秒)	6			

【解説】

砲を75mm中砲身から76.2mm長砲身へと改良したシャーマン。
ただし防御力はまったく変わっていない。
したがって4号戦車の砲撃さえ耐えられない。
コストも微妙に高い為物量チートができず、使う機会は殆ど無いと思われる。

M26 Pershing

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	74	51	12	26	5(9)	90mm M3	.50cal M2HB .30cal M1919 × 2

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	102	75	71	22
砲塔	114	76	76	25
主砲 : 75mm M3				
距離	10	30	70	150
貫通力 (mm)	151	149	138	60
装填時間 (秒)	7			

【解説】

アメリカ軍の中では強い方の部類に入る。
90mm砲の威力は中々で、パンターやタイガーも比較的簡単に倒せる。
が、防御力はそこまで高いというわけではなく、過度に期待していると泣きを見る。

T29

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	110	74	12	21	5(11)	105mm T5E2	.50cal M2HB .30cal M1919 2 × .50cal

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	102	76	50	38
砲塔	178	127	105	38
主砲 : 105mm T5E2				
距離	10	30	70	150
貫通力 (mm)	230	221	180	68
装填時間 (秒)	12			

【解説】

アメリカの切り札。

装甲、砲が格段に向上している。

IS2、パンター、タイガーといった上位クラスの重戦車たちをいとも簡単にスクラップにできる。

またKTなどの攻撃にもある程度は耐えられるのでチーム内で1両は欲しい。

コスト分の能力はある。

名前:	<input type="text"/>
コメント:	<input type="text"/>